



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月12日

上場会社名 株式会社 ケアネット 上場取引所 東
 コード番号 2150 URL http://www.carenet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 元泰
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室室長 (氏名) 一政 利郎 TEL 03-5214-5800
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	860	—	18	—	10	—	9	—
26年12月期第2四半期	929	—	8	—	17	—	15	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 9百万円 (-%) 26年12月期第2四半期 14百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	1.70	1.69
26年12月期第2四半期	2.84	2.83

(注) 平成26年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

また、決算日の変更（3月31日を12月31日）に伴い、平成26年12月期は平成26年4月1日から平成26年12月31日までの9ヶ月間となっております。これにより、平成27年12月期第2四半期は比較対象となる平成26年12月第2四半期と対象期間が異なるため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第2四半期	1,555	1,301	83.4	240.47
26年12月期	1,713	1,325	77.1	244.73

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 1,297百万円 26年12月期 1,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	—	200	—	200	—	179	—	33.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

決算日の変更（3月31日を12月31日）に伴い、平成26年12月期は平成26年4月1日から平成26年12月31日までの9ヶ月間となっております。このため対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期2Q	5,494,000株	26年12月期	5,494,000株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	97,649株	26年12月期	97,649株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期2Q	5,396,351株	26年12月期2Q	5,396,351株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策によって景気は緩やかな回復の兆しが見え始めましたが、消費税増税の影響による個人消費の落ち込みや円安などの影響により、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客が属する製薬業界においては、大型薬剤の特許切れや薬価制度の変更、ジェネリック医薬品の使用促進などに直面し、製薬企業の営業環境は、厳しい状況が続いております。そのため、製薬企業は、新薬の研究開発や営業・マーケティング活動において、さらなる生産性向上を求めています。

これらの活動を行うなか、当第2四半期連結累計期間においては、売上高860百万円、売上総利益544百万円、営業利益18百万円、経常利益10百万円となりました。これらの結果、四半期純利益は9百万円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 医薬営業支援サービス

当サービスにおいては、既存サービスの販売体制強化などの取り組みを進める中、医薬営業支援サービスの売上高は672百万円となりました。

② 医療コンテンツサービス

当サービスにおいては、医師向け教育コンテンツ「ケアネットDVD」及び「その他」の売上高は106百万円、医療教育動画サービス「CareNetTV」の売上高は81百万円となりました。

この結果、医療コンテンツサービスの売上高は188百万円となりました。

また、医師・医療従事者向け医療専門サイト「ケアネット・ドットコム（CareNet.com）」においては、医師会員獲得及び維持を目的に、前期に引き続き積極的に投資を行っております。これにより、当第2四半期連結会計期間末の医師会員数は12万6千人となりました。

なお、前連結会計年度より決算日を3月31日から12月31日に変更いたしました。これに伴い、当第2四半期連結累計期間は比較対象となる前第2四半期連結累計期間と対象期間が異なるため、前年同四半期比較については記載していません。

第1四半期連結会計期間より、関連会社である株式会社マクロミルケアネットへマーケティング調査サービス事業を移管いたしました。これに伴い、「マーケティング調査サービス」を報告セグメントから除外しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ157百万円減少の1,555百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ154百万円減少の1,332百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金52百万円の増加、受取手形及び売掛金205百万円の減少であります。

また、固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少の223百万円となりました。これは主に、投資その他の資産8百万円の減少によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ134百万円減少の254百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ134百万円減少の238百万円となりました。主な内訳は、ポイント引当金16百万円の増加、役員賞与引当金30百万円の減少であります。

また、固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ0百万円減少の15百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ23百万円減少の1,301百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ52百万円増加の882百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、88百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益10百万円の計上、減価償却費11百万円、ポイント引当金の増加16百万円、売上債権の減少205百万円などによる資金の増加と、未払消費税等の減少55百万円などによる資金の減少との差引によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は、7百万円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出6百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は、31百万円となりました。これは配当金の支払額31百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成27年2月12日に公表いたしました業績予想と差異が発生しております。詳細は平成27年8月12日公表の「第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

また、平成27年12月期通期連結業績予想につきましては、平成27年2月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、第1四半期連結会計期間より、関連会社である株式会社マクロミルケアネットについては重要性が増したため、持分法適用の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	930,770	982,927
受取手形及び売掛金	463,010	257,379
たな卸資産	22,097	21,695
前払費用	20,698	19,311
その他	50,109	51,273
流動資産合計	1,486,687	1,332,587
固定資産		
有形固定資産	17,687	18,758
無形固定資産	55,513	59,563
投資その他の資産	153,288	145,072
固定資産合計	226,488	223,394
資産合計	1,713,175	1,555,982
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,324	22,624
未払法人税等	22,308	5,258
役員賞与引当金	30,000	-
ポイント引当金	105,729	121,970
その他	186,022	88,483
流動負債合計	372,385	238,336
固定負債		
繰延税金負債	2,446	2,333
資産除去債務	13,302	13,407
固定負債合計	15,748	15,740
負債合計	388,134	254,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	623,295	623,295
資本剰余金	503,351	503,351
利益剰余金	248,834	225,605
自己株式	△55,868	△55,868
株主資本合計	1,319,613	1,296,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	584	793
為替換算調整勘定	434	474
その他の包括利益累計額合計	1,019	1,267
少数株主持分	4,407	4,253
純資産合計	1,325,041	1,301,905
負債純資産合計	1,713,175	1,555,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	929,148	860,660
売上原価	396,821	316,271
売上総利益	532,326	544,388
販売費及び一般管理費	524,308	526,096
営業利益	8,017	18,291
営業外収益		
受取利息	150	657
為替差益	8,011	2,404
雑収入	1,561	1,299
営業外収益合計	9,723	4,362
営業外費用		
支払利息	-	1,011
持分法による投資損失	-	10,716
雑損失	430	200
営業外費用合計	430	11,928
経常利益	17,311	10,725
税金等調整前四半期純利益	17,311	10,725
法人税、住民税及び事業税	2,486	1,900
法人税等調整額	△202	△168
法人税等合計	2,283	1,731
少数株主損益調整前四半期純利益	15,028	8,994
少数株主損失(△)	△275	△154
四半期純利益	15,303	9,148

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	15,028	8,994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	208
為替換算調整勘定	△711	39
その他の包括利益合計	△686	247
四半期包括利益	14,341	9,241
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,617	9,396
少数株主に係る四半期包括利益	△275	△154

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	17,311	10,725
減価償却費	11,193	11,410
受取利息及び受取配当金	△150	△657
支払利息	-	1,011
為替差損益（△は益）	△8,011	△2,404
持分法による投資損益（△は益）	-	10,716
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	-	△30,000
ポイント引当金の増減額（△は減少）	30,880	16,240
売上債権の増減額（△は増加）	58,739	205,625
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,604	402
仕入債務の増減額（△は減少）	9,034	△5,703
未払金の増減額（△は減少）	△232	△25,065
未払消費税等の増減額（△は減少）	15,537	△55,190
未払費用の増減額（△は減少）	△3,088	△36,405
前受金の増減額（△は減少）	△29,804	4,927
その他	△31,325	△13,291
小計	68,477	92,341
利息及び配当金の受取額	150	677
利息の支払額	-	△1,011
法人税等の支払額	△3,991	△3,471
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,637	88,536
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,974	△1,284
無形固定資産の取得による支出	△16,823	△6,742
貸付金の回収による収入	1,200	800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,597	△7,227
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△15,800	△31,660
少数株主からの払込みによる収入	4,900	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,900	△31,660
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,577	2,508
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	43,716	52,157
現金及び現金同等物の期首残高	668,984	830,770
現金及び現金同等物の四半期末残高	712,701	882,927

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	マーケテ ィング 調査サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	696,480	73,924	158,743	929,148	—	929,148
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	696,480	73,924	158,743	929,148	—	929,148
セグメント利益	230,559	38,906	4,203	273,669	△265,651	8,017

(注) 1. セグメント利益の調整額△265,651千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント (注) 3			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	672,323	188,336	860,660	—	860,660
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	672,323	188,336	860,660	—	860,660
セグメント利益	212,718	47,361	260,079	△241,788	18,291

(注) 1. セグメント利益の調整額△241,788千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 第1四半期連結会計期間より、関連会社である株式会社マクロミルケアネットへマーケティング調査サービス事業を移管いたしました。それに伴い、「マーケティング調査サービス」を報告セグメントから除外しております。